

令和7年 第9回

福生市教育委員会定例会議事録

日 時:令和7年9月25日(木)午後2時00分

場 所:福生市役所第二棟4階委員会室

令和7年第9回福生市教育委員会定例会

<議題>

I 報告事項

(1) 報告第25号

福生市教育委員会事務局職員及びその他の教育機関の職員の人事異動に係る臨時代理の報告について

(2) 報告第26号

令和7年度福生市学力・学習状況調査の結果について

出席委員	教育長	石田 周
	教育長職務代理者	宇田 剛
	委員	加藤 孝子
	委員	野口 哲也
	委員	高橋 典久
事務局(説明員)	委員	林 宣之
	教育長(再掲)	石田 周
	教育部長	中島 雅人
	参事兼教育指導課長	森保 亮
	教育総務課長	大楠 功晃
	教育部主幹	竹内 秀礼
	学務課長	大畠 秀貴
	教育支援課長	森田 尚之
	生涯学習推進課長	菱山 栄三郎
	スポーツ推進課長	大村 正仁
	公民館長	佐藤 克年
	図書館長	森本 恭子
	指導主事	田畑 圭洋
	指導主事	堀本 太郎
教育総務係長(書記)	岸野 美幸	
傍聴人	0人	

開 会・前回の議事録・日程

【教育長】 それでは、始めさせていただきます。定足数に達しておりますので、ただ今から、令和7年第9回福生市教育委員会定例会を開会いたします。

議事に入ります前に申し上げます。令和7年7月25日及び令和7年8月22日に開催いたしました、令和7年第7回及び第8回定例会議事録につきましては、既に御覧いただいたと存じますので、よろしければ御承認をいただきたいと思っております。よろしいでしょうか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 ありがとうございます。御異議なしと認めます。令和7年第7回及び第8回定例会議事録については承認されました。

これより本日の会議を開きます。これより日程に入ります。日程第1、会議録署名委員の指名を行います。福生市教育委員会会議規則第19条の規定に基づき、加藤孝子委員、林宣之委員を署名委員として指名いたします。

教育長報告

【教育長】 次に、日程第2、教育長報告を行います。教育長報告を部長及び参事より申し上げます。初めに、中島教育部長より報告いたします。中島部長。

【教育部長】 それでは、私からは学校所管以外の教育長報告をさせていただきます。

資料3ページ、お願いをいたします。まず、一番左の列、市の動きでございます。令和7年第3回福生市委員会定例会が、9月2日より26日まで行われます。本議会では一般質問の他、令和7年度一般会計補正予算第5号として、教育関係では、学校給食調理と業務委託の債務負担行為の追加や、学校給食センターの修繕料、市営競技場等の夜間照明改良工事設計委託料を上程いたしております。さらに、令和6年度各会計の決算が議案として上程され、審議が行われております。

続きまして、各課でございます。まず、教育総務課でございます。8月22日、東京都市町村教育委員会連合会、令和7年度第2回常任理事会、理事会、令和7年度第1回理事研修会が自治会館にて開催され、高橋委員に御出席いただいております。

次に、生涯学習推進課でございます。9月8日から、五日市線武蔵五日市駅と拝島駅間の開通100周年を記念して、福生と五日市線と題した出張展示を市役所情報スペースにて開催しております。

次に、スポーツ推進課でございます。9月6日をもって、今年度の市営プールの営業が終了いたしました。速報値で期間中の入場者は2万6,549名で、昨年度と比較いたしますと約1,900名程度増加しております。翌7日には、同じく市営プールにて、福生市民総合スポーツ大会の水泳大会が開催されております。当日の大会参加者は延べ174名で、昨年度より74名増加いたしました。また、本大会は外国人の方の参加も多く見られました。

その他、各課の主な事務につきましては、後ほど御覧ください。

5ページをお願いいたします。こちらは次回定例会までの主な予定でございます。最初に市の動きでございます。10月5日に総合防災訓練が行われます。今年度は福生第三小学校をメイン会場に、各避難所等にて実施をいたします。10月11日、市長部局の平和のつどいが、市民会館小ホールにて予定されております。事前申し込み制で、「この世界の片隅に」の映画上映やトークイベントなどが予定されております。次に、10月18日、19日の2日間、7月中に夏祭りを実施した市内7地区以外の町会、自治会で、秋祭りが行われます。

次に、教育総務課でございます。9月29日、第6回となる福生市立学校在り方検討委員会を予定しております。なお、本委員会の開催は最後となります。10月9日、福生第二中学校において、教育委員会の学校訪問が行われます。教育委員の皆さまにおかれましては、御予定方よろしく願いをいたします。10月15日、つくば国際会議場にて、令和7年度東京都市町村教育委員会連合会、管外視察研修会が行われます。こちらには加藤委員と高橋委員が出席予定となっております。よろしく願いをいたします。

次に、生涯学習推進課でございます。10月11日、第25回福生市子ども議会が市議会議場にて開催されます。当日は14名の子ども議会が一般質問し、担当の課長職が答弁いたします。また、市内全中学校から2名ずつ、計6名の中学生が質疑について講評する予定でございます。

次に、スポーツ推進課でございます。10月13日、福生市民総合スポーツ大会開会式及びスポーツフェスティバルふっさ2025が、中央体育館にて開催をされます。

次に、公民館でございます。9月27日、28日の2日間、第27回本館まつりが、10月11日、12日の2日間、第46回松林だれでもなんでも展がそれぞれ開催予定でございます。

その他、各課の主な事務につきましては、後ほど御覧ください。説明は以上でございます。

【教育長】 ありがとうございます。教育部長の説明にございましたが、8月22日開催、東京都市町村教育委員会連合会、令和7年度第2回常任理事会及び理事会、そして、令和7年第1回研修会に高橋委員が出席されました。ありがとうございます。高橋委員、何か御発言等ございませうか。高橋委員。

【高橋委員】 ただ今、中島部長よりお話がありましたとおり、8月22日に東京自治会館で開かれた、令和7年度東京都市町村教育委員会連合会、第2回常任理事会、理事会及び、第1回理事研修会に出席しました。常任理事会及び理事会では、会員報告及び今後の日程や、管外視察研修会などの議題がありました。

研修会では、東京都多摩教育事務所指導課長の加藤様より、学校におけるこれからの学びについてという内容で講話がありました。これからの学びをどのようにしていくのかといった視点で講話がありました。一人一人の児童・生徒の興味関心に対応できるよう、教員が子どもを教えるような授業だけではなく、主体的な学びが求められている子どもたちが、どう学んで、どう学びを、客観的に見つめることができるような環境づくりを行うことが必要であるといった内容でした。そのためには、自立した学習者の存在も必要で、デジタルとリアルの最適な組み合わせであったり、教員が児童・生徒の学びを伴走したり、LMSの活用により多様な学び方をして、効果を最大化することが大切であるといった内容でした。

また、先日、福生三小の道徳地区公開講座に参加させていただきました。子どもたちがiPadを文房具の一つとして自然に活用している姿が印象的で、主体的に学べる環境が整っていると感じました。今後こうした環境づくりを進めていければと思います。以上、感想と報告になります。ありがとうございます。

【教育長】 どうもありがとうございました。暑い中、本当にお疲れさまでございました。質問等ございませうか。

よろしいでしょうか。ありがとうございます。

それでは、次に森保教育部参事より報告いたします。森保参事。

【教育部参事】 それでは、学校教育に関する所管事務について御報告申し上げます。

(1) 行事等の実施状況についてです。項番ア、中学校修学旅行は2校が、項番イ、小学校名栗自然教室は4校が、項番ウ、道徳授業地区公開講座には6校が、項番エ、職場体験については2校が、記載の日程で滞りなく実施いたしました。

続きまして、(2) 行事の実施予定でございます。項番ア、中学校の修学旅行でございますが、福生第一中学校が10月10日から2泊3日で行います。項番イ、小学校の名栗自然教室が9月に引き続きまして、一小、三小、六小の3校が記載の日程で実施いたします。項番ウ、秋の運動会についてですが、小学校5校が10月25日に実施いたします。その他、福生第四小学校の学習発表会及び、中学校3校の合唱コンクールの予定については記載のとおりでございます。

続きまして、(3) 令和7年度教職員研修の参加状況についての報告です。9ページを御覧ください。本市主催の研修会8講座に加え、東京都教職員研修センターの主催する研修への参加を、表の一番下の欄、項番9にまとめて記載してございます。8月22日現在、延べ607名の参加でございます。教育指導課では教員の人材育成の観点から、定例校長会において各校長に対して、東京都教職員研修センター主催研修会を積極的に活用し、教員に1人1講座以上の研修を受講させるよう指導しております。

続きまして、(4) 牛浜もくせい中学校開校に伴う説明会についてでございます。10月5日(日曜日)と16日(木曜日)に、開校に伴う説明会を保護者を対象に開催いたします。当日は児童の参加も認めており、昨日時点で20名の申し込みがございました。説明の内容といたしましては、学びの多様化学校としての特色ある教育活動に関する説明と、工事が完了した校舎の見学会を実施し、その後、質疑応答を受ける予定でございます。報告は以上です。

【教育長】 ありがとうございます。以上、報告は終わりました。質問がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、教育長報告を終わります。

報 告

報告第25号

福生市教育委員会事務局職員及びその他の教育機関の職員の人事異動に係る臨時代理の報告について

【教育長】 次に、日程第3、報告第25号、福生市教育委員会事務局職員及びその他の教育機関の職員の人事異動に係る臨時代理の報告についてを議題といたします。大楠教育総務課長より内容説明をお願いいたします。大楠課長。

【教育総務課長】 それでは、日程第3、報告第25号、福生市教育委員会事務局職員及びその他の教育機関の

職員の人事異動に係る臨時代理の報告について、ご説明いたします。11ページをお願いいたします。

課長補佐以下の職員の任命、その他進退を伺うことにつきましては、教育長が臨時代理により決定させていただくことをあらかじめ御決定いただいておりますので、その内容について御報告するものでございます。

13ページをお願いいたします。令和7年10月1日付で人事異動がございました。資料に記載のとおり、課長補佐以下の職員の人事異動については、主任職3名、主事職4名で、教育部への異動は3名ございました。異動対象部署は、教育指導課、公民館、図書館でございます。以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。質疑ございませんでしょうか。ないようでしたら質疑を終わります。お諮りをいたします。報告第25号は、報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって報告第25号は報告のとおり承認されました。

報告第26号

令和7年度福生市学力・学習状況調査の結果について

【教育長】 次に、日程第4、報告第26号、令和7年度福生市学力・学習状況調査の結果についてを議題といたします。田畑指導主事より内容説明をお願いいたします。田畑指導主事。

【指導主事】 では、日程第4、報告第26号、令和7年度福生市学力・学習状況調査の結果について報告いたします。資料は17ページを御覧ください。本調査は、令和7年4月、小学校第2学年から中学校第3学年までの全児童・生徒を対象に、国語、算数、数学と意識調査、中学校は英語も実施いたしました。

項番1、教科、意識に関する調査の結果を御覧ください。(1)から(3)の表は、令和7年度の国語と算数、数学、英語の結果のものです。表の数値は全国の平均正答率に対する、福生市の平均正答率の割合を百分率で表したものとなります。全ての学年で全国平均を下回っています。その中であっても、令和6年度の結果と令和7年度の結果を同一母集団で比較すると、昨年度と比較し、結果が上昇する学年数が多くなるという成果もございました。

各教科の表の下のグラフを御覧ください。各学年、教科別の学力層割合を示しています。学力層とは、集計対象となった全員の正答数分布の状況から四分位により分類した、AからDのグループのことでございます。福生市の学力層割合を見ると、全体的にC、D層の割合が多く、60~70%を占めています。中学校ではA、B層の割合が増え、C、D層の割合が減少する傾向がございました。

続いて紙面右側、項番2を御覧ください。これらの結果と意識調査の結果を関連させ、基礎、基本の習得に向けて、特に福生市の子どもたちに必要であろうと考えられる項目を抽出し、視点を2点示しました。

1点は、学びを自己調整する力の育成です。評価を単なる結果として扱うのではなく、児童・生徒が学びを自己調整するためのものとして機能させる、指導と評価の一体化の充実が必要であると考えられます。児童・生徒

が復習の必要性を感じたり、習ったことを定着させたりすることの大切さを実感できたりする、仕組みづくりを伴う授業改善を目指してまいります。

2点は、指導方法の工夫です。ここでは、習得した知識をアウトプットする授業改善が必要であることが分かります。特に算数、数学の授業で、文章や式、図や表などを組み合わせて自分の考えを説明したことがある、では、A層とD層の差が最も大きいという結果になりました。算数、数学の習熟度別少人数授業において、特に習熟度が低いクラスで、教師の丁寧な説明による授業が展開されていることが影響していると分析しています。教師の丁寧な説明と、児童・生徒の経験や素朴な疑問との間に大きなギャップが生まれ、知識、技能の定着につながらないと考えています。このことを4月の福教研総会でご講演いただいた、国立教育政策研究所、白水先生はバブル型理解と表現されており、どの教科においても当てはまるものとして、授業改善の視点とすることが求められています。

本分析については、校長会や教務主任会で共有するとともに、資料上段右側の枠内、調査結果を踏まえた授業改善の取組にございますとおり、ミライシード、ドリルパーク機能を活用した、個別最適な学習カリキュラムの実施と、改訂した授業改善推進プランの活用が着実に実践されるよう、指導、助言を行ってまいります。私からの説明は以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がありましたらお願いいたします。林委員。

【林委員】 はい。1個質問なのですが、学びを自己調整する力っていうのは今よく話題になりますし、とても大事な力だと思うのですが、例えば何か時間を与えて、自分で計画を立てて、自分で学習して、自分で探究活動して、自分を上手に振り返るみたいな、そういういわゆる自己調整を育てるための時間みたいなものっていうのは、各学校実際やっているのでしょうか。それとも、やっぱり見守って、先生が教えて子どもたちが聞くという授業で終始してしまっているのか、その辺ちょっとお伺いしたいのですが。

【教育長】 田畑指導主事。

【指導主事】 授業時間の中でというよりは、一般的な一日の生活の中で言いますと、例えば福生一中は子どもに日記帳、スケジュール帳を教材費で配布しておりまして、そこで一日の時間で、いわゆるテスト前にテスト計画を作るようなものを日常的にやる中で、自分で復習の時間を確保するなど、子どもたちが学びを自己調整できるような力を育てているという話は聞いています。この件は二中、三中にも共有されておりますが、まだ始めたばかりということもあり、どれほどの成果がでているかは分からないけれども、意識は高まっているような気がするという話は聞いています。

【教育長】 林委員。

【林委員】 ありがとうございます。やっぱり最初は手が掛かっても、そういうやり方みたいなものも教えてあげないと、たぶん子どもたちは自分からっていうのがなかなか難しいと思うので、ぜひまたよろしくお願いします。

【指導主事】 ありがとうございます。

【教育長】他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。こちらについては経年でやってくことも大事だと思っておりますので、来年度に向けても予算計上して、しっかりと継続してやっていきたいと思っております。また、授業改善推進プランに連動させて取り扱っていきますので、これはまとまったらご報告することでもいいですか。田畑指導主事。

【指導主事】はい。まとまりましたら、ご報告させていただきます。

【教育長】ありがとうございます。よろしいでしょうか。では、お諮りをいたします。報告第26号は、報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】御異議なしと認めます。よって報告第26号は報告のとおり承認されました。

その他報告事項

【教育長】次に、日程第5、その他報告事項について、事務局からはございませんが、委員の皆さまから何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。では、ないようですので、その他報告事項を終わります。

参考日程・閉会

教育委員会定例会の開催

令和7年10月23日(木曜日)午後2時 市役所第二棟4階委員会室

【教育長】次に、今後の日程について、大楠教育総務課長からお願いします。大楠課長。

【教育総務課長】次回の教育委員会定例会でございますが、令和7年10月23日(木曜日)午後2時より、福生市役所第二棟4階委員会室にて開催したいと存じます。以上でございます。

【教育長】ただ今大楠教育総務課長から説明がありましたとおり、次回の定例会は令和7年10月23日(木曜日)午後2時に開催したいと存じます。よろしゅうございましょうか。

【教育長】御異議ないようですので、そのように取り扱いたいと思います。

本日の日程は全て終了いたしました。これもちまして、令和7年第9回福生市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(午後2時23分終了)